

「天皇の公務の負担軽減等に関する有識者会議」メンバー

- ◆今井敬・経団連名誉会長
- ◆小幡純子・上智大法科大学院教授(行政法)
- ◆清家篤・慶応義塾長(労働経済学)
- ◆御厨貴・東大名誉教授(日本政治史)
- ◆宮崎緑・千葉商科大教授(国際政治学)
- ◆山内昌之・東大名誉教授(国際関係史)

生前退位めぐり有識者会議 今井・御厨氏ら6人起用

政府は23日、生前退位の意向を強くにじませた天皇陛下のお気持ち表明を受け、新たに「天皇の公務の負担軽減等に関する有識者会議」を設置すると発表した。メンバーに今井敬・経団連名誉会長や御厨貴・東大名誉教授(日本政治史)ら6人を起用。10月中旬に初会合を開き、数カ月以内に提言の取りまとめを目指す。菅義偉官房長官は23日午

前の記者会見で「今上陛下が82歳と高齢であることも踏まえ、天皇の公務の負担軽減などを図るために、どのようなことができるのか検討する」と語った。「様々な専門的知見を有する方々からヒアリングを行い、課題や問題点を整理して、国民の幅広い意見を反映した提言をとりまとめたい」とも述べた。有識者会議の座長には今井氏を充てる方向だ。首相



THE YOMIURI SHIMBUN

夕刊 読賣新聞

2016年(平成28年)

9月23日 金曜日

「生前退位」会議 今井氏ら6氏

政府は23日、天皇陛下が「生前退位」の意向を示唆されたことを踏まえ、「天皇の公務の負担軽減等に関する有識者会議」を設置し、メンバーに今井敬・経団連名誉会長ら6人を充てることを決めた。今井氏が座長を務め、10月中旬にも初会合を開く。菅義偉官房長官は23日午前の記者会見で、「陛下が82歳と高齢であることを踏まえ、天皇の公務の負担軽減等について、予断を持つことなく議論を進めていただく」と述べた。会議は安倍首相の私的諮問機関の位置付けで、初会合には首相も出席する予定だ。今井氏以外のメンバーは、小幡純子・上智大教授(行政法)、清家篤・慶応義塾長(労働経済学)、御厨貴・東大名誉教授(日本政治史)、宮崎緑・千葉商科大国際教養学部部長(国際政治学)、山内昌之・東大名誉教授(国際関係史)。

生前退位と公務の負担軽減にテーマを絞り、皇室や憲法、歴史の専門家などからヒアリングを行う。議論の結果は提言としてまとめる方針だ。

経団連・今井氏ら6氏 生前退位の有識者会議

来月にも初会合

政府は23日午前、天皇陛下に限り退位を認める特例法での対応を軸とする有識者会議のメンバーに経団連の今井敬名誉会長や東大の御厨貴名誉教授ら6人を起用する旨を発表した。会議の設置は同日付で、10月中旬に初会合を開く。政府は有識者会議で、安倍首相が開催する。メンバーはほかに上智大大学院の小幡純子教授、慶応義塾の清家篤塾長、千葉商科大の宮崎緑教授、東大の山内昌之名誉教授。会議では憲法や皇室制度に精通した外部の専門家からも意見を聴き、提言を取りまとめる。事務局は内閣官房皇室典範改正準備室が担う。菅義偉官房長官は23日の閣議後の記者会見で「今上陛下が高齢であることを踏まえ、公務の負担軽減などについて予断を持つことなく静かに議論したい」と強調。有識者会議については「憲法上、天皇の地位は国民の総意に基づくとされていることを踏まえ、高い識見を有する方々に国民の幅広い意見を反映した提言を取りまとめたい」と語った。提言時期については「いたずらに対応を先延ばしするものではない。はじめにスケジュールありきではなく会議の議論の中で考えてもらう」と述べた。

日本経済新聞

夕刊 9月23日 (金曜日)

生前退位の有識者会議 今井氏ら6人起用



政府は二十二日、生前退位の意向をにじませた天皇陛下のお気持ち表明を受け、生前退位を含め対応を検討する「天皇の公務の負担軽減等に関する有識者会議」を内閣官房に設置し、メンバーに経団連の今井敬名誉会長ら六人を起用すると発表した。座長には今井氏が互選される見通し。十月中旬にも初会合を開く。

菅義偉官房長官が同日午前の記者会見で明らかにした。

今井氏のほかにメンバーに決まったのは、東大の御厨貴、山内昌之の両名誉教授、千葉商科大の宮崎緑教授、慶応大の清家篤名誉教授、上智大法学部の小幡純子教授。会議にはメンバー以外にも皇室制度、憲法、歴史など各方面の専門家ら

を招いて意見を聞き、論点を整理した上で方向性を取りまとめる。初会合には安倍晋三首相も出席する方向。

菅氏は、生前退位について「専門家でも意見が分かれていることも事実」と指摘。その上で、今回の人選については「組織の経営管理、会議のまとめ役として経験豊富な人を選んだ。問題点を整理し、国民に伝えたいと進めることができるところが一つだ」と述べた。

会議では生前退位や法整備の在り方などの議論を本格化させる。法整備については、現在の天皇陛下に一代限りで認める特別措置法での対応を中心に、皇位継承などを定めた皇室典範改正の必要性も検討する見通し。

有識者会議6人起用

生前退位座長に今井敬氏

政府は23日、「天皇の公務の負担軽減等に関する有識者会議」を設置し、メンバーに経団連の今井敬名誉会長(86)ら6人を起用すると発表した。安倍晋三首相は26日召集の臨時国会の所信表明演説で、天皇陛下の生前退位について有識者会議で議論することを表明す

る意向で、来月中旬に初会合を開く。

メンバーには今井氏のほか、小幡純子・上智大法学部大学院教授(58)▽清家篤・慶応義塾長(62)▽御厨貴・東京大名誉教授(65)▽宮崎緑・千葉商科大教授(58)▽山内昌之・東京大名誉教授(69)が就任する。関

係者によると、座長には今井氏が就く見通しだ。

有識者会議では、象徴としての天皇のあり方や、生前退位の制度を創設する具体的な方法が議論される。会議は、6人のメンバーに加えて、毎回、憲法や皇室の専門家を招いて意見を聴取することを検討している。

菅義偉官房長官は23日午前の記者会見で「専門的知見を有する方からヒアリングを行い、課題や問題点を整理して国民に伝え、国民の幅広い意見を反映した提言を取りまとめた」と述べた。

陛下は先月8日に生前退位の意向がにじむおことはビデオメッセージで表明された。政府がこれを受け、生前退位について検討に入った場合、天皇が国政に関わることを禁じた憲法の整合性が問われる可能性がある。政府は、国民の代表の意見を踏まえて検討する形を取るため、有識者会議の設置が必要と判断した。



今井 敬(86)〇
経団連名誉会長。新日鉄社長を経て経団連会長に就任。行財政改革の論客としても活躍。



小幡 純子(58)
上智大法学部大学院教授(行政法)。民主党政権時代は「事業仕分け」の民間仕分け人を務めた。



清家 篤(62)
慶応義塾長。福田内閣で社会保障国民会議委員。現在は内閣府経済社会総合研究所名誉所長。



御厨 貴(65)
東京大名誉教授、青山学院大特任教授。日本政治史が専門で、著書に「天皇と政治」などがある。



宮崎 緑(58)
千葉商科大教授(政策情報学)で元NHKニュースキャスター。東京都教育委員を務めている。



山内 昌之(69)
東京大名誉教授。歴史学や中東・イスラム地域研究が専門で、著書に「イスラームと世界史」。

有識者会議のメンバー(〇は座長就任予定、50音順、敬称略)

【松井豊】